

## IV 調査結果の要約

### 1. 多文化共生に関する意識や要望について

#### ●多文化共生の認知度は、「知らない」が5割強（問7）

多文化共生の認知度は、「知らない」が53.0%、次いで「言葉の意味も含め知っている」が30.4%、「言葉の意味は知らないが言葉だけは知っている」が15.3%の順となっている。

#### ●外国人住民との付き合い状況は、「付き合いはない」が6割弱（問8 複数回答）

外国人住民との付き合い状況は、「付き合いはない」が59.7%、次いで「挨拶をする程度の人がいる」が15.3%、「学校や職場での付き合いがある」が14.4%の順となっている。

#### ●外国人住民に望むことは、「生活ルールを守る（遵守する）こと」が約7割（問9 複数回答）

外国人住民に望むことは、「生活ルールを守る（遵守する）こと」が70.3%、次いで「日本語の習得」が21.4%、「特に望むことはない」が19.9%の順となっている。

#### ●外国人と日本人の共生のために地域社会ができることは、「差別・偏見をなくす」が6割強（問10 複数回答）

外国人と日本人の共生のために地域社会ができることは、「差別・偏見をなくす」が61.4%、次いで「挨拶など声をかけあう」が54.8%、「生活習慣や文化、ルールなどを教える」が45.4%の順となっている。

#### ●外国人と日本人の共生のために行政が力を入れるべき取組みは、「行政からの生活情報などを多言語化する」が4割強（問11 複数回答）

外国人と日本人の共生のために行政が力を入れるべき取組みは、「行政からの生活情報などを多言語化する」が42.4%、次いで「災害・緊急時情報を多言語化する」が41.3%、「外国人市民相談窓口を充実する」が34.9%の順となっている。

### 2. 医療・介護機関との関わり方について

#### ●病気についての相談先・対処法は、「親や兄弟（姉妹）、配偶者など家族に相談している」が5割強（問12 複数回答）

病気についての相談先・対処法は、「親や兄弟（姉妹）、配偶者など家族に相談している」が53.7%、次いで「受診の時にかかりつけ医や病院の医師、看護師などに相談している」が52.7%、「インターネットなどの電子媒体や書籍を使って調べている」が52.4%の順となっている。

#### ●地域包括ケアシステムの認知度は、「知らない」が5割半（問13）

地域包括ケアシステムの認知度は、「知っている」が41.6%、「知らない」が55.7%で、「知っている」が「知らない」を下回っている。

●かかりつけ医療機関以外の病院の選択基準は、「医師に勧められた病院」が7割弱  
(問14 複数回答)

かかりつけ医療機関以外の病院の選択基準は、「医師に勧められた病院」が69.2%、次いで「病院への通いやすさ」が56.0%、「検査・治療内容の充実度」が44.3%の順となっている。

### 3. 市立東大阪医療センターについて

●市立東大阪医療センターのイメージは、「特にイメージを持っていない」が4割弱  
(問15 複数回答)

市立東大阪医療センターのイメージは、「特にイメージを持っていない」が38.1%、次いで「交通の便が悪い」が25.5%、「地域に根ざした病院である」が19.6%の順となっている。

●市立東大阪医療センターに期待する取組みは、「救急患者受入れ体制の充実」が5割半  
(問16 複数回答)

市立東大阪医療センターに期待する取組みは、「救急患者受入れ体制の充実」が55.1%、次いで「高度な検査・診断機能の充実」が42.7%、「がん治療などの高度医療の充実」が34.6%の順となっている。

### 4. 日常生活における移動状況について

●外出時の目的地は、「鉄道駅」が4割弱 (問17)

外出時の目的地は、「鉄道駅」が37.9%、次いで「スーパーなどの商業施設」が33.2%、「職場」が21.5%の順となっている。

●目的地までの主な移動手段は、「自転車」が4割弱 (問18)

目的地までの主な移動手段は、「自転車」が38.2%、次いで「徒歩」が30.3%、「自家用車」が19.3%の順となっている。

●タクシーの利用意向は、「利用しようとは思わない」が5割半 (問19)

タクシーの利用意向は、「利用しようとは思わない」が56.0%、次いで「天候によっては利用したい」が12.4%、「料金によっては利用したい」が9.7%の順となっている。

●その移動手段を使う主な理由は、「他の移動手段に比べ、早く移動できるから」が3割強 (問20)

その移動手段を使う主な理由は、「他の移動手段に比べ、早く移動できるから」が32.0%、次いで「他の移動手段に比べ、楽に移動できるから」が20.5%、「他に移動手段がないから」が14.4%の順となっている。

●目的地までの所要時間は、「5分以上～10分未満」が3割弱 (問21)

目的地までの所要時間は、「5分以上～10分未満」が27.6%、次いで「10分以上～15分未満」が21.0%、「20分以上～30分未満」が16.4%の順となっている。

●**移動手段の満足度は、「満足している」が4割半（問22）**

移動手段の満足度は、「満足している」が45.7%、次いで「どちらかと言えば満足している」が26.5%、「どちらでもない」が14.8%の順となっている。“満足度”（「満足している」(45.7%) + 「どちらかと言えば満足している」(26.5%)）は72.2%となっている。

## 5. 市の広報活動について

●**市政情報の入手経路は、「市政だより」が8割弱（問23 複数回答）**

市政情報の入手経路は、「市政だより」が76.1%、次いで「自治会の回覧板」が36.7%、「家族・知人・友人」が16.9%の順となっている。

●**「東大阪市政だより」を読む習慣は、“読む”が8割弱（問24）**

「東大阪市政だより」を読む習慣は、「ときどき読む」が38.4%、次いで「必ず毎号読む」が38.0%、「読まない」が13.3%の順となっている。

“読む”（「必ず毎号読む」(38.0%) + 「ときどき読む」(38.4%)）が76.4%となっている。

●**広報番組「虹色ねっとわーく」の視聴状況は、「見ていない」が6割弱（問25）**

広報番組「虹色ねっとわーく」の視聴状況は、「見ていない」が57.4%、次いで「ケーブルテレビを視聴することができない」が23.2%、「月に数回」が12.6%の順となっている。

●**市ウェブサイトへのアクセスの有無は、「アクセスしたことがない」が7割弱（問26）**

市ウェブサイトへのアクセスの有無は、「アクセスしたことがある」が23.8%、「アクセスしたことがない」が69.0%となっている。

●**市ウェブサイトでの情報の見つけやすさは、「サイト内検索を利用して見つけることができた」が2割半（問27）**

市ウェブサイトでの情報の見つけやすさは、「サイト内検索を利用して見つけることができた」が25.2%、次いで「すぐに見つけることができた」が23.9%、「関連するページを探し、数回の画面展開で見つけることができた」が22.7%の順となっている。

●**市ウェブサイトに期待する情報は、「災害・防災に関する情報」が5割半（問28 複数回答）**

市ウェブサイトに期待する情報は、「災害・防災に関する情報」が54.6%、次いで「健康・医療に関する情報」が54.3%、「福祉・介護に関する市のサービスの情報」が39.9%の順となっている。

## 6. スポーツ実施の実態について

- この1年間での運動やスポーツの実施の有無は、「運動やスポーツをした」が「運動やスポーツをしなかった」を下回る（問29）

この1年間での運動やスポーツの実施の有無は、「運動やスポーツをした」が45.4%、「運動やスポーツをしなかった」が47.8%で、「運動やスポーツをした」が「運動やスポーツをしなかった」を下回っている。

- この1年間で実施した運動やスポーツの種類は、「ウォーキング（散歩含む）」が5割強（問30 複数回答）

この1年間で実施した運動やスポーツの種類は、「ウォーキング（散歩含む）」が52.0%、次いで「体操（ラジオ体操・美容体操など）」が22.4%、「自転車・サイクリング」が20.9%の順となっている。

- この1年間で実施した運動やスポーツの日数は、「月に1日～3日（年12日～50日）」が約2割（問31）

この1年間で実施した運動やスポーツの日数は、「月に1日～3日（年12日～50日）」が20.9%、次いで「週に1日以上（年51日～100日）」が18.4%、「週に5日以上（年251日以上）」が16.3%の順となっている。

- この1年間で実施した運動やスポーツの場所は、「道路」が約3割（問32 複数回答）

この1年間で実施した運動やスポーツの場所は、「道路」が30.0%、次いで「公園」が25.0%、「民間インドア施設（フィットネスクラブなど）」が22.7%の順となっている。

## 7. 「ワールドマスタースゲームズ2021関西」について

- スポーツの世界大会の認知度は、「オリンピック・パラリンピック」が9割半（問33 複数回答）

スポーツの世界大会の認知度は、「オリンピック・パラリンピック」が94.5%、次いで「FIFAワールドカップ（サッカー）」が78.5%、「世界陸上競技選手権大会（世界陸上）」が74.6%の順となっている。

- 「ワールドマスタースゲームズ2021関西」の参加意向は、「参加したいと思わない」が8割弱（問34）

「ワールドマスタースゲームズ2021関西」の参加意向は、「参加したいと思わない」が77.1%、次いで「機会があれば参加したい」が14.5%、「ボランティアとして参加したい」が3.7%の順となっている。